補助金の交付状況に係る調書【令和元年度交付分】

補助金の名称	犬山市子供会育成連絡協議会活動費補助金 （犬山市福祉団体等活動費補助金）		市の担当部課	教育部子ども未来課	
			問い合わせ先	0568-44-0323	
補助金の交付を受けた補助事業者の名称	犬山市子供会育成連絡協議会		代表者名	会長　保浦 博志	
関係規定	法令	—	条例	—	
	規則等	犬山市補助金等交付規則	要綱	犬山市福祉団体等活動費補助金交付要綱	
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）	特定団体への補助	補助開始年度	昭和56年度	補助終了年度	未設定
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）	犬山市の子供会運営事業を担う犬山市子供会育成連絡協議会に替わる団体は他にないため。				
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）	子供会運営のために必要な研修会や、子供会会員同士が交流を図る事業を進めることで、地域児童の健全育成及び福祉の増進に寄与し、非行防止等にも効果が期待できる。また、地域を越えた交流促進も期待ができる。				

補助金の額 （　）は一般財源の額	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度予算
	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
	（200,000 円）	（200,000 円）	（200,000 円）	（200,000 円）

市の補助金を使って実施した事業の内容	○指導者養成事業の参加 ・世話人研修会 ・愛知県子ども会大会 ・地域子ども会指導者育成研修会	○犬山市子供会育成連絡協議会表彰式及び総会の開催

補助金の使途	補助事業者の会計全体の決算額（支出）	1,387,532 円	
	うち補助事業全体の経費	1,387,532 円	
	うち補助対象経費	299,139 円	
	補助対象経費の内訳	事業費（県子ども会大会・ランニングフェスティバル参加ほか）	113,424 円
		負担金（県子連負担金ほか）	130,660 円
		交通費	18,900 円
		事務費	36,155 円

補助額の算出方法	補助率、補助額	定額200,000円		
	補助限度額	未設定		
	精算の有無（変更交付）	無	その理由	補助額が定額且つ交付団体の変更が有り得ないため。

補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）	犬山市子供会育成連絡協議会の実施した事業が指導者及び育成者の養成に役立ち、子供会活動がより充実且つ地域子供会の活動が活発となり、次年度からの加入を検討する団体が増加した。このことにより、非行防止等にも効果があり、児童の健全な育成に寄与している。

その他参考事項	繰越額が多くなっているが、これは単位子供会向けに貸出す備品等の購入計画があるほか、当該団体が市に寄贈し摺墨広場に設置したモニュメントが、老朽化していることから改修費用が必要となるため。		
	補助事業者の会計全体の余剰額（繰越額）	671,448 円	
	うち補助事業全体の余剰額（繰越額）	671,448 円	
	補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		有

※令和元年度の実績に基づき作成しています。